

片岡製作所ならできる、その答えは「会社」にある

最先端技術をベースに、高度な生産システムを提供します。

当社は、今まで培ってきた最先端技術を生かし、安全・信頼で高精度な生産システムを提供します。レーザー加工システムをはじめ、二次電池検査システム、太陽電池製造システムなどを主力製品としています。また、ライフサイエンスなどにも力を入れており、今後の成長が期待される分野にも注力しています。これらの製品を単に技術やツールとして提供するのではなく、最先端技術をベースに高い技術力を生かし、IoTを駆使した生産システムをトータルで開発・提案を行っています。当社はおお客様との信頼関係に基づく強力なパートナーシップで、市場のニーズにスピード感をもって応える製品開発が重要と考えています。また、2020年版経済産業省認定「グローバルニッチトップ企業100選」に選定されました。

二次電池充放電検査システム

充放電工程、各種検査工程、エージング工程、搬送装置等、全ての装置製作及びお客様の工場レイアウトに対するサポートまでのトータルシステムを提案します。

装置の要素技術である電源技術、コンピュータ技術、計測技術、機械技術、制御技術を集約して高い安全性、高い信頼性を有しています。



レーザー加工システム

最先端のレーザー加工技術で超精密穴あけ、銅溶接、電子回路のパターニング、フィルム基材の切断等、お客様の多様な要望にお応えします。レーザーシステムを構成する発振器、光学システム、機械技術、制御技術、加工技術を全て自社で保有しており、トータルシステムを構築します。



ライフサイエンス

セルプロセッシング装置は、iPS細胞などの細胞培養の自動化を実現するためのツールとして、AIによる不要細胞識別とレーザーによる不要細胞死滅化を連続して自動で行います。

これまで手作業で行ってきた不要細胞の選り分け作業を、自動で高精度に処理します。



- 社名：株式会社 片岡製作所
- 所在地：本社
京都市南区久世築山町140
- 設立：1968年11月14日
- 資本金：4億8570万円
(2020年4月現在)
- 代表者：代表取締役会長 片岡 宏二
代表取締役社長 吹田 昌志
- 従業員：240名 (2021年4月現在)